

5. 鋼橋用鋼材（厚鋼板）の立会の簡素化について

平成8年9月1日

各地方建設局企画部技術管理課長 殿
土木研究所積算技術研究センターシステム課長 殿
北海道開発局局長官房工事管理課長補佐 殿
沖縄総合事務局開発建設部技術管理課長 殿

大臣官房技術審議官付補佐

鋼橋用鋼材（厚鋼板）の立会の簡素化について

鋼材の立会による材料検査については、代表的な鋼板による現物照合としそれ以外はミルシート等帳票による員数照合、数値確認に簡素化することとしたので通知する。

記

1. 材料検査の方法

- (1) 代表的な板を下記の規格グループ毎に原則1枚（ロットによっては最高2枚まで）を現物立会による目視及びリングマーク照合の上、機械試験立会のみを実施することとし、寸法その他の数値については、全てミルシート等による確認とする。

（規格グループ）

第一グループ：SS400、SM400A、SM400B、SM400C

（以上4規格）

第二グループ：SM490A、SM490B、SM490C、SM490YA

SM490YB、SM520B、SM520C

（以上7規格）

第三グループ：SM570Q

（以上1規格）

- (2) 代表的な鋼板以外は、全てミルシート等による員数照合、数値確認とする。
- (3) これらについては、各地方建設局等において表—1（品質管理基準及び規格値）及び表—2（写真管理基準）の改訂を別紙（案）により実施されたい。

2. 適用

原則として、平成8年9月1日以降発注する鋼橋上部工事から適用するものとするが、既発注であっても対応が可能なものには適用することとする。

表一 品質管理基準及び規格値の改訂 (案)

種別	試験区分	試験項目	試験方法	規格値	試験基準	備考
材 料	必	外観検査 (主部材・代表部)	現物照合		現物立会による目視及びリングマーク照合を行い、一致すること。 その他全ての項目がミルシートで照合し全て一致すること	
		外観検査 (主部材・その他)	帳票確認		全ての項目をミルシートで照合し、全て一致すること	
	須	外観検査 (附属部材)	帳票確認		全ての項目をミルシートで照合し、全て一致すること	
		機械試験	JISによる			

表一 2 写真管理基準の改訂 (案)

区分	番号	工 種	撮影項目	撮影時期	撮影頻度	摘 要
		工事製作工	外観検査	現物照合時	1橋に1回 又は1工事に1回	
			在庫品切出	切 出 時	当初の物件で1枚 (他は焼き増し)	
			機械試験	試 験 時	1橋に1回 又は1工事に1回	